

聞修院 秋の宵 若林圭子のシャンソン

—— 月に酔い、歌に酔い！ 第3弾 ——

期日:平成 28 年 10 月 8 日(土)

時間:午後 6 時開演(5 時半開場)

場所:聞修院 ☎0428-74-5411

会費:2500 円(全席自由)

演奏者

- ・歌—————若林圭子
- ・ピアノ————種村久美子



演奏者のプロフィール

若林圭子 (わかばやし けいこ) ヴォーカル

1983年「どんな声で」の連続公演によりコンサート活動開始。渋谷ジャンジャンでは10年間、ライブワークとしてレオ・フェレ(戦後シャンソンの鬼才)作品を自らの訳詩で唄った「レオ・フェレを唄う」を連続公演。その歌唱・独自の訳詞を高く評価され、フランス、イタリアに招聘され数回公演。レオ・フェレ未亡人との親交も続いている。近年は、オリジナル(「祇園精舎」「壇ノ浦夜話」「道成寺伝説」など)にも力を入れている。作詞も多数。他に民族音楽、子守唄など、レパートリーは広い。秋には、2003年より銀座博品館劇場企画によるリサイタを継続中。今年は11月14日(月)14回目のリサイタル公演CDは11枚リリース。「博品館ライブ」「エレジー」「時は優しい魔法をかける」「どんな声で」「レオ・フェレを唄う」など。

<http://www.artool.com/keico>

種村久美子 (たねむら くみこ) ピアニスト

国立音楽大学卒業。 歌曲、オペラの伴奏の後、主にミュージカルの舞台で活動。宮本亜門の代表作「アイ・ガット・マーマン」や、「ファンタスティックス」「ウーマン・イン・ホワイト」「マルグリット」「太平洋序曲」「マイフェア・レディ」他 多数の作品でピアノ、スタッフとして携わる。又、室内楽や歌の伴奏等、クラシック、シャンソン、ポップスと巾広いジャンルで活動している。



【演奏曲目】

- ・ひまわり
- ・かもめ
- ・枯葉
- ・トゥクマンの月
- ・愛の讃歌
- ・コンドルは飛んでゆく
- ・秋庭幻想
- 他

会場準備の都合上、来場ご希望の方は、あらかじめ電話等でお申し込みくださるとありがたいです。